

市政担当記者各位

政令指定都市 **初**

博多港ベイサイドミュージアムにおける 放射冷却塗料を用いた省エネ実証事業を開始

港湾は日本の輸出入貨物の99%以上が経由する物流拠点であり、現在国において、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて温室効果ガスの排出をゼロにする「カーボンニュートラルポート」の形成が進められています。

そのなか福岡市は、国の目標より10年早い「2040年度 温室効果ガス排出量実質ゼロ」をチャレンジ目標に掲げており、博多港においても、カーボンニュートラルポートの形成に向け様々な取組みを進めています。

取組みの一環として、博多港ベイサイドミュージアムにおいて、**政令市では初**となる**放射冷却塗料を用いた実証事業を開始**しますので、事業の周知にご協力をお願いします。

また、実証事業について、ご理解をより一層深めていただくために報道関係者向けの**現地説明会を開催**いたしますので併せてお知らせします。

記

1 実証事業について

(1) 目的・概要

港湾エリアには、倉庫や工場などが多く立地していますが、一般的に折板屋根（金属板を折り曲げて波型に加工した屋根）などは、太陽光の影響を受けやすく、断熱性能が低い構造となっております。そこで、放射冷却塗料「Radi-Cool（ラディクール）」（次ページ参照）を用いて、夏場における屋根や室内の温度変化等を計測して省エネ効果及び温室効果ガスの削減効果を検証し、その結果も踏まえながら、港湾エリアの民間施設等における省エネの取組みを推進していきます。

(2) 実施場所

博多港ベイサイドミュージアム（折板屋根に放射冷却塗料を塗装し、省エネ効果等を検証）

(3) 期間（予定）

【工事】 令和7年7月16日～令和7年8月上旬まで ※塗装工事は7月24日に着工

【検証】 令和7年8月上旬～令和7年10月頃まで

2 現地説明会について

(1) 開催日時

7月24日（木）11:00～11:45（受付時間：10:30～11:00）

※曇天、雨天中止

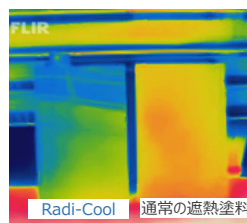
(2) 開催場所

博多港ベイサイドミュージアム（博多区築港本町14-1）

(3) 内容

- ・実証事業の概要説明（説明者：福岡市）
- ・放射冷却塗料の原理や性能等の説明（説明者：出光エネルギーソリューションズ（株））
- ・放射冷却塗料のサンプルを用いた**冷却効果の体験**  **撮影ポイント**
（サーモグラフィーによる温度比較 等）
- ・**塗装工事の開始** ※施工の様子を撮影可能です。 

■ 塗料サンプルイメージ



取材にあたってのお願い

- 天候等によっては現地説明会を中止する可能性があります。
中止時の連絡のため、取材を希望される場合は、7月23日（水）までに以下にご連絡をお願いします。

【連絡先】港湾空港局 計画課

メール：keikaku.PHB@city.fukuoka.lg.jp

【連絡事項】①貴社名 ②担当者名 ③当日連絡が可能な連絡先

- 中止の場合は、7月23日（水）15：00までにご連絡します。

- 塗装工事の撮影時は、仮設足場で屋根へ上がっていただきますので、安全のため、ヘルメットや安全帯を着用していただきます。（ヘルメットや安全帯は貸与可能ですので、お申し出ください）。また、服装については、長ズボン、運動靴等の着用をお願いします（ショートパンツやサンダル等のご遠慮ください）。

- 場内の移動や撮影などについては担当者の指示に従ってください。

- 車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

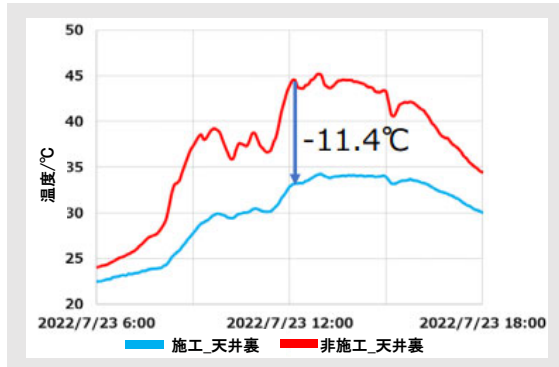
（参考）今回使用する放射冷却塗料について

- ラディクールジャパン株式会社が製造する放射冷却塗料「Radi-Cool」を使用。
- 高い日射反射率と高い熱放射率の両立により、**従来の遮熱塗料よりも高い効果**が見込まれる。

■ 他現場の施工事例



■ 検証結果



日産サービスセンター(株) 九州支社の屋根に塗料施工した試験データ（日産自動車総合研究所による測定）

博多港の脱炭素の取組みは**こちら！** →



【お問い合わせ先】

港湾空港局 計画課 担当：中村、寺戸
電話：092-282-7127